



今こそ“いのち輝く未来社会”と “カーボンニュートラル”を共に考える

2023.12.12 Tue. 15:00-17:30

@いのち共感ひろば(大阪大学中之島センター5階) ●参加費:無料

2025年の大阪・関西万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」であるが、万博会場を先進的な技術やシステムを取り入れ未来社会の一端を実現する「未来社会ショーケース」事業の一つにグリーン万博があり、2050年カーボンニュートラルに向け、核となる技術・システムの実証実験が予定されている。同様にカーボンニュートラルに向けては国、企業、大学等が技術開発を推進しているが、2050年、今から27年も先の未来社会についてはほとんどの方々の関心事にはなっていないのも実情である。そこで、「カーボンニュートラルとは?」も含め、2050年カーボンニュートラルな未来社会の実現をめざし、研究・実践に取り組まれている各界の方々から話題提供を頂く。3月24日には、大阪・関西万博における「いのち宣言」に向けた「いのち会議」事業推進協議会も設置されたことから、未来社会に重要な「エネルギー・気候変動」について、「いのち会議」のアクションパネルの1つの取り組み・場として進めていきたいと考えている。

■ プログラム

- 15:00 開会挨拶: 堂目卓生(総長補佐、SSI長、経済学研究科・教授)
- 15:10 話題提供
 - 小杉隆信氏 立命館大学 政策科学部 教授
「脱炭素化とSDGs」
 - 西和哉氏 野村総合研究所 シニアコンサルタント
「国内外のカーボンニュートラルの動向」
 - 朝倉馨氏 日本電信電話株式会社 経営企画部門 サステナビリティ推進室 室長
「NTT グループのカーボンニュートラル実現に向けた取り組み」
 - 山口 一哉氏(小田原市環境部ゼロカーボン推進課 課長
「カーボンニュートラルに向けた小田原市の取り組み」
- 17:10 ディスカッション(モデレーター: 新藤一彦 共創機構特任教授、万博推進室副室長、SSI兼任教員)
- 17:30 終了